



シドモア桜の会 横浜 概要

敬称略

設立の経緯と歩み：

- 1986年、生出恵哉、内田四方蔵らが「シドモア桜の会」の前身となる「日本の桜を愛した女史の墓前に桜を植える会」を結成。渡邊はま子ら約90人の賛同者から寄付を集め顕彰碑を建立。
- 1987年、生出恵哉が発起人となりシドモア桜の会を設立。文芸懇話会、横浜ペンクラブが中心となり、山手十番館後援で活動始める。1912年のワシントン桜植樹と同じ3月27日第一回シドモア桜の会を開催し、墓前で顕彰碑「日本の桜を愛した女性ここに眠る」の除幕式とその傍らに生出恵哉が命名した<シドモア桜>を植樹。これにより、「シドモア桜の会」が始まる。
- 1991年、ワシントンより里帰りの苗木が贈られ、外国人墓地内のシドモア家墓前に2本とアメリカ碑苑内に3本の計5本を植樹。現存は墓前1本とアメリカ碑苑内1本の計2本のみ。この<里帰りの桜>から接ぎ木したものが、のちに「シドモア桜」と呼ばれるようになった。
- 1995年、シドモアの著作『日本・人力車旅情』の翻訳者・恩地光夫夫人、恩地薫が代表となり、山手十番館内の山手資料館に事務局を設置。
- 2015、梅本千晶がシドモア桜の会ニューヨーク設立、NY州 Eastchester で桜植樹、桜祭りを始める。
- 2020年9月、梅本千晶が代表を引き継ぎ、会の名称を「シドモア桜の会」から「シドモア桜の会 横浜」に変更。新体制発足。

会の目的：

日米友好の象徴として知られるワシントンの桜は、シドモアが発案者で移植実現の影の立役者であったことを多くの人に知ってもらい後世に伝える。また、シドモアが日米親善に貢献した歴史と横浜との関わりを知り、横浜の屋外の文化遺産ともいえる横浜外国人墓地や「里帰りの桜」を守り、日米親善に繋がるような活動をする。

新体制前の活動：

- 無縁仏となり荒れていた山手外国人墓地のシドモア家の墓をボランティアで清掃。整備・維持の一助になるよう墓地に献金
- 毎年桜の咲く春（現在は3月27日）に墓前祭を主催し、シドモアを偲び、会員間の交流をはかる
- 11月3日のシドモア命日にあわせて墓参
- シドモア女史や桜植樹実現の歴史等の講演会やパネル展示会を不定期に企画、開催
- 1991年ワシントンから里帰りの桜を墓前に植樹
- 墓前の「里帰り桜」をボランティアで管理、養生を担う。里帰り桜の穂木を用いて、各地に「シドモア桜」を植樹し、シドモア偉業を伝える（植樹場所については添付リスト参照）
- 日本さくらの会が招聘する米国桜の女王横浜表敬訪問時にシドモア家墓地を案内
- 日本さくらの会主催の日本の桜の女王選定の会に参加、オリエンテーションに同行、レクチャー、墓地案内、市長表敬訪問など

連絡先: E-mail : sakura.scidmoreesy@gmail.com

お問合せ : <https://www.scidmoresakura.jp/>



現在の活動（２０２１年より）：

- これまでの活動に加え、シドモアと桜の歴史啓発の為、多くの人の目に触れる場所に「里帰り桜」の歴史を受け継ぐ「シドモア桜」を植樹する「植樹プロジェクト」の推進
- 「里帰り桜」から「シドモア桜」の苗を作る「苗木作成プロジェクト」、横浜市の小学生に苗木を作成してもらい、育ててもらう「苗木ワークショップ（WS）」、接ぎ木の技術者・指導者の養成の推進
- ２０２７年横浜で開催の国際園芸博覧会でのシドモア桜の植樹を目指して、子供たちと一緒に苗木作成
 - ❖ ２０２２年 横浜市立幸ヶ谷小学校
 - ❖ ２０２３年 横浜市立上瀬谷小学校（横浜市と共催シドモア桜と海軍道路レガシー桜の苗木作成 WS）
 - ❖ ２０２４年 横浜市立矢部小学校
- ２０２２年より横浜が主催するガーデンネックレス横浜に於いて、連携事業者を選定され、外国人墓地ツアーや苗木ワークショップ、桜盆栽ワークショップなどを主催
- 横浜の歴史やワシントンの桜の歴史を学ぶ機会の提供
 - ２０２２年２月 横浜中区ロータリークラブに於いて、「シドモア女史とワシントンの桜」講演会
 - ２０２２年４月 横浜日米協会に於いて、「シドモア女史とワシントンの桜」講演会
 - ２０２４年３月 石川県金沢市、金沢ふるさと偉人館に於、高峰譲吉博士ゆかりの会主催
 - ２０２５年２月 フェリス女学院大学 横浜学実習に於いて「シドモア女史とワシントンの桜」講演会
 - ２０２５年１０月 岩手県花巻市、新渡戸稲造記念館に於、講演会「シドモア桜と新渡戸稲造」
- ２０２２年より横浜シドモア桜祭り開催
 - 日米桜交流１１０周年を記念して全米桜祭りのような桜祭りを色々な桜イベントと連携し開催
 - 横浜ウオーキング協会との連携「シドモア桜ウオーク」
 - ハイカラフェスタさくら祭りとの連携
 - 横浜ビールさんと連携で「シドモア桜ビール」作成（２０２２年～）
 - 濱缶さんとの連携で「シドモア桜クッキー」作成（２０２３年）
 - 横浜中華街 江戸清さんとの連携で「シドモアさくらあんまん」作成（２０２４年～）
 - 馬車道 中国料理 水綾閣で「シドモア桜メニュー」期間限定提供（２０２４年～）
 - 横浜中華街発展会協同組合との連携
 - 西区みなとみらいサクラフェスタと連携
 - 南区大岡川さくらまつりと連携
- ２０２３年、横浜中華街 インターナショナルマルシェに参加 パネル展開催
- SDGs への取り組み

今後の予定

- 横浜市全１８区シドモア桜植樹プロジェクト
 - ２０２７年開催の国際園芸博覧会に向けて、市民レベルで盛り上げる拠点づくり推進
 - ２０２４年 西区 戸塚区 中区（中華街）
 - ２０２５年 磯子区 鶴見区 青葉区、旭区
- ペリー来航にちなんだ場所や開港五都市への植樹プロジェクト
 - ２０２４年４月 下田開港１７０周年記念植樹
 - ２０２４年６月 横須賀市ペリー公園植樹
 - 開港五港 １０月 函館 遺愛学園植樹、今後新潟、神戸、長崎など
 - 全国での植樹２０２４年～２０２５年 石川県 金沢市、七尾市(和倉温泉)、花巻市、広島市

シドモア家墓前「里帰り桜」から穂木を採取した<シドモア桜>の植樹リスト

1. 本牧小学校
2. 元町商店街、谷戸橋近く（1993 年）
3. 栄区上郷・森の家(2000 年、4 本)
4. 栄区長倉町(2000 年 12 月、1 本)
5. 本牧山頂公園（2002 年、3 本）
6. 旭区興和台 猪子山麓を守る会（2002 年 4 月 21 日）
7. 逗子池子米軍キャンプ場
8. 日吉の丘公園（2002 年、3 本）
9. 新鶴見小学校（2007 年 2 月）
10. 富山県中央植物園（2007 年 4 月 2 日）
11. 都筑区川和駅前菜の花畑と信田邸（2 本、2009 年 2 月/1 本、2017 年 3 月 18 日世界ふしぎ発見放映記念）
12. 大岡川 右岸に 1 本、左岸に 5 本（2012 年）
13. 東小学校（2012 年）
14. 大倉山公園（2017 年 3 月 27 日、第 33 回全国都市緑化よこはまフェア、横浜市港北区の事業として）
15. 都立園芸高校（2017 年）
16. 緑区鴨居駅北側の鶴見川土手（1 本）
17. 長野県、池田町
18. 山手の国務省日本語研修所（2019 年 3 月 15 日）
19. 米国海軍横須賀基地（2019 年 4 月 22 日）

新体制後(2021 年 1 月以降)のシドモア桜の植樹

- No.1 横浜市新市庁舎前・大岡川 弁天橋(2021 年 3 月 26 日)
- No.2 伊勢山皇大神宮創建 150 周年記念植樹(2021 年 10 月 22 日)
- No.3 横浜山手外国人墓地・シドモア家墓地(2021 年 11 月 9 日)
- No.4 横浜山手外国人墓地・アメリカ碑苑内(2021 年 11 月 9 日)
- No.5 tvk ハウジングプラザ横浜 (2021 年 11 月 25 日)
- No.6 横浜インターナショナルスクール新校舎落成記念(2022 年 1 月 31 日)
- No.7 聖光学院（2022 年 3 月 18 日）
- No.8 横浜市立横浜総合高校（2022 年 3 月 18 日）
- No.9 精華小学校（2023 年 2 月 26 日）
- No.10 慶應義塾大学日吉キャンパス（2023 年 3 月 20 日）
- No.11 開港広場（2023 年 3 月 22 日）
- No.12 新潟県立六日町高校創立 100 周年（2023 年 10 月 13 日）
- No.13 横浜国立大学（2023 年 11 月 15 日）
- No.14 横浜市緑区ハーモニーみどり（2023 年 11 月 19 日）
- No.15 横浜植木株式会社（2024 年 1 月 24 日）
- No.16 横浜市立元街小学校創立 150 周年（2024 年 1 月 31 日）
- No.17 大和市立下福田小学校（2024 年 3 月 6 日）
- No.18 横浜市上瀬谷小学校（2024 年 3 月 13 日）
- No.19 ペリー来航 170 周年記念、下田市下田公園開港広場、下田市庁舎、下田中学校（2024 年 4 月 21 日）
- No.20 横浜国立大学 経済学部（2024 年 4 月 11 日）
- No.21 横浜市立幸ヶ谷小学校（2024 年 6 月 15 日）
- No.22 ペリー来航 170 周年記念、横浜市金沢区 能見堂緑地「不動池」（2024 年 6 月 22 日）

- No. 23 ペリー来航 170 周年記念 横須賀市ペリー公園 (2024 年 7 月 13 日)
- No. 24 西区区政 80 周年記念 掃部山公園 (2024 年 12 月 20 日)
- No. 25 戸塚区花博 777 日前記念植樹、舞岡熊之堂 (2025 年 1 月 31 日)
- No. 26 石川県犀川桜千本プロジェクト(2025 年 3 月 25 日、2 本)
- No. 27 石川県金沢市大乘寺丘陵公園 (2025 年 3 月 25 日)
- No. 28 フェリス女学院大学 (2025 年 6 月 26 日)
- No. 29 下田市玉泉寺、日本最初のアメリカお雲領事館(2025 年 6 月 28 日)
- No. 30 岩手県花巻市新渡戸稲造記念館(2025 年 10 月 18 日、5 本)
- No. 31 岩手県花巻東高校 (2025 年秋予定、2 本 延期)
- No. 32 遺愛女子中学校高等学校 (2025 年 10 月 20 日、2 本)
- No. 33 横浜市立汐見台小学校 (2025 年 10 月 20 日)
- No. 34 磯子区堀割川いそご棧橋 (2025 年 11 月 6 日)
- No. 35 石川県七尾市和倉温泉 復興支援わくら千本桜プロジェクト植樹 (2025 年 11 月 18 日、2 本)
- No. 36 石川県立七尾高等学校 (2025 年 11 月 18 日、2 本)
- No. 37 日限山公園 (2025 年 12 月 3 日)
- No. 38 安達警察犬訓練所 (2025 年秋 予定)
- No. 39 下田市了仙寺、ペリー休息所、下田条約締結の地 (2025 年秋予定)
- No. 40 象の鼻パーク 横浜中ロータリー50 周年事業(2026 年 1 月 21 日予定)
- No. 41 港の見える丘公園 大佛次郎記念館 横浜中ロータリー50 周年事業 (2026 年 2 月 4 日予定)
- No. 42 本牧神社 横浜中ロータリー50 周年事業 (2026 年 2 月 4 日予定)
- No. 43 本牧山頂公園 横浜中ロータリー50 周年事業 (2026 年 1 月 23 日予定)
- No. 44 大岡川再植樹 (2026 年 1 月予定)
- No. 45 石川県金沢市桜ヶ丘高校創立 100 周年記念(2026 年 3 月予定、1 本)
- No. 46 愛媛県松山市萬水荘、坂の上の雲ミュージアム隣接 (2026 年 3 月予定)
- No. 47 横浜インターナショナルテニスコミュニティ (YITC) 創立 150 周年記念 (2026~2027 年 予定)
- No. 48 岩手県盛岡市先人記念館、中央公園(2026 年秋予定、1 本)
- No. 49 横浜市立矢部小学校 (2026 年予定)
- No.50 鎌倉市浄智寺 (2026 年予定)
- No.51 横浜市立矢向小学校 (2027 年 予定)

「シドモア桜」の名前の由来について

シドモア桜の定義はワシントンから送られた墓前の「里帰り桜」から穂木を採った苗及びその成長した樹のみに使用する。元の里帰りした樹は、「里帰り桜」として区別している。

- 1987 年第一回シドモア桜の会の墓前祭でシドモア女史の為、墓碑傍らに植樹した桜を「シドモア桜」と命名したのがはじまりだが、最初の木は里帰り桜ではない。後に盗難に遭い紛失。現存するのは二代目。
- 1991 年 (平成 3 年)、シドモアの功績を後世に遺そうと「外人墓地を愛する会」と「YMCA」の計らいでワシントン・ポトマック河畔から里帰りした桜が、外国人墓地に 5 本植樹された。シドモア家墓前に 2 本植樹され、後に「里帰り桜」と呼ばれた。3 本は「アメリカ碑」苑内に植樹されたが、数本枯れて、現存するのはシドモア家墓前の 1 本と、アメリカ碑の 1 本の計 2 本のみ。この墓前の「里帰り桜」から、主に接ぎ木の手法を用いて苗木を育て、植樹した桜を、「シドモア桜」と呼ばれるようになった。
- 2011 年にも日米桜交流 100 周年記念でアメリカより 150 本の桜が届けられ、シドモア桜として植樹されているところがある。(詳細、出所、本数等不明)

2012 年日米桜交流 100 周年記念で送られた桜を「シドモア桜」と呼んで植樹しているリスト

- 野毛山公園 (2012 年)
- 本郷台駅前広場 (2013 年 3 月、日米桜交流 100 周年記念その後台風で折れ、当会のシドモア桜を再植樹)
- その他、海老名市、東日本大震災被災地、浅野学園 など

シドモア桜の会 横浜 2025.12.11